

報道・メディア関係各位

広報的

松井産業の 🌽 年末 総棚卸しセール

広報テコに社内イノベーション。2016 年 6 件→2017 年 15 件報道

松井産業株式会社(本社:埼玉県三郷市、代表取締役社長:松井宏之)は、2016年10月に広報室を新設し、以来2016年は6件、2017年(12月10日まで)は15件の報道記事がメディアに掲載されました。

松井産業は社員約50名。駅前の不動産4店舗と地域密着型の工務店を営んでいますが、保守的で人脈・伝統を重んじる地場の建設・不動産業で、この規模の会社としては珍しく、広報専任者を置いています。その狙いは、メディアへの情報発信と報道を通じて、時代の変化を社内にフィードバックし、自社のイノベーションを促すことです。

1. 賃貸不動産経営に関する報道

松井産業による賃貸住宅市場のニーズ開拓、物件の商品企画力については、こちらから全記事をご覧いただけます。http://sumo-saitama.jp/guide/use/53411.html

- ① 2016 年 12 月 13 日 住宅新報「賃貸にインナーガレージ高額家賃で満室経営」 「インナーガレージ付き賃貸住宅」は、競合物件が少なく満室経営が続いていることで、注目していただきました。
- ② ガレージライフ vol.74 (ネコ・パブリッシング発行) 2017 年 12 月 1 日発売号
- ③ ガレージライフ vol.70 (ネコ・パブリッシング発行) 2016 年 12 月 1 日発売号 こちらはカーマニア向けの住宅雑誌です。 「ラフォンテミサト」は、入居希望者が空室待ち登録中という状態なので、2 年連続で掲載されました。
- ④ 全国賃貸住宅新聞 2017年10月2日付 「人気物件の秘密・防音スタジオ」 防音スタジオ型の賃貸マンションも、 満室が続く人気物件として紹介されました。
- ⑤ 全国賃貸住宅新聞 2017年9月4日付 「女性専用アパートを建設」
- ⑥ <u>全国賃貸住宅新聞 2017年10月16日付</u> 「9平米のワンルーム賃貸」



⑦ 全国賃貸住宅新聞 2017年3月13日付 「猫共生型リノベ」

欧風デザインの女性専用アパート、超コンパクト設計で戸数を増やし家賃を抑えた ワンルーム賃貸、猫共生型にリノベーションした物件等、他の近隣物件との競合を 避け、差別化を図るために、松井産業は様々なメニューをご用意します。

⑧ 住宅新報 2017年1月31日付「時代の先を読む先手の経営」

常に時代を先取りし、不動産を通じて地域を支える姿勢を評価していただきました。

2. 注文住宅に関する報道

松井産業の注文住宅「イシンホーム」は、スマホ世代・SNS 世代のお客様に合わせたコミュニケーション技術で、お客様の土地探しや、ローン返済の不安を解消します。 こちらから全記事をご覧いただけます。http://sumo-saitama.jp/news/53440.html

① 日本住宅新聞 2017年11月15日付「私の工務店経営」

ICT の活用が遅れがちといわれる建設・不動産業界で、松井産業は先進的に取り組み、顧客満足度を高めた会社としてご紹介いただきました。

② 住宅新報 2017年1月10日付

「10 キロ超の太陽光発電 完成見学会」

「太陽光発電を載せたいが、費用が住宅ローンの借入上限額をオーバーする?」 そんなときはイシンホームならではのリース 方式で「初期費用 0 円の太陽光発電」が導入 できます。

③ 埼玉新聞 2017年11月22日付

「三郷で産業フェス」

松井産業は「三郷市産業フェスタ 2017」に 出展し、イシンホームでも使われている 発泡性の断熱材を実演しました。

優れた断熱性能・省エネ性能・快適な室内 温度を、来場者に実感していただきました。



④ <u>日本経済新聞 埼玉版 2016年11月19日付「県内官民 VR 活用」</u>

松井産業の注文住宅は、設計図面から3DCGパースを生成し、ヴァーチャルリアリティで体験していただきながら打ち合わせを行います。大変解り易く、イメージ通りの家ができると好評です。

⑤ 埼玉新聞 2016年7月26日付「雲梯部屋で五輪選手育てよう」

松井産業は、お子様の脳と運動能力を発達させるため、室内に雲梯(うんてい)やボルダリングを備えた家を建てています。リオ五輪の水泳選手 池江璃花子さんのご自宅から着想を得ています。

⑥ スポーツニッポン **2016** 年 8 月 9 日付「池江雲梯ハウス見学殺到」

池江選手がご活躍されたおかげで、建設会社としては珍しく、スポーツ紙にも掲載 されました。

3. 地域貢献に関する記事

松井産業は地域住民に向けたイベントや、代表取締役が三郷市商工会の建設部長を務める等、地域密着を大切にしています。

こちらから全記事をご覧いただけます。http://sumo-saitama.jp/news/53446.html





おかげきまで側案95周年

- ① 毎日新聞コミュニティ版 とうぶまいにち 2017年10月20日付「ひと・企業」
- ② 埼玉新聞 2017年8月2日付「親子工作祭り」
- ③ 東武よみうり新聞 2016年9月13日付「盛況の95年祭」
- ④ 月刊不動産流通 2017年7月号(6月5日発売)「わが社の CSR チャリティバザ ー掘り出し市」

この他、ケーブルテレビ局のJ:COM草加局「デイリーニュース」でも、本社でのイベントとして、2017年1月9日に「新春大感謝祭」、5月25日に「掘り出し市」、8月7日に「親子工作祭り」開催の模様を放送していだだきました。

松井産業は1922年に三郷市(当時は彦成村)の呉服屋「松井商店」として創業、着物の代金を米で受け取ったことをきっかけに米問屋となり、戦後は一大養鶏産地となった三郷市での飼料販売や、卵・鶏肉の販路を広げるため肉屋・食堂を都内でも経営。

1959 年に株式会社化して以来、養鶏場の用地紹介や、高度成長期の農地の宅地化に伴って、建設・不動産業へと舵を切りました。60 期連続の黒字経営で、近年は3 期連続の増収増益、自己資本比率約70%の実質無借金経営です。

全社で「環境整備」を導入し、汚れがちな建設現場の仮設トイレも、土足禁止・スリッパ使用とし、毎日掃除します。それが固定資産や在庫部材の整理整頓、無駄を捨てて無駄に気づく力を養い、よい仕事に集中できる環境づくりへとつながっています。

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆

松井産業株式会社 広報室(広報担当:大山 雅史 携带:090-9380-4740)

本社所在地: 〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 1-1

TEL: 048-957-3211 (水曜日定休) FAX: 048-959-2818

e-mail: kouhou@matsui-sangyou.co.jp

コーポレートサイト: http://sumo-saitama.jp/